

COBRA について理解する

(包括的予算調整法

(Consolidated Omnibus Budget Reconciliation Act))



職場の健康保険を失った場合、健康保険に関して複数の選択肢がある場合があります。**COBRA** はそうした選択肢の **1** つです。**COBRA** により、職場で加入していた同じ健康保険をさらに一定期間維持することが可能になります。

COBRA は、従業員数 20 名以上の民間雇用主、または州政府あるいは連邦政府に適用されます。

COBRA では、従業員とその家族が「適格事象」を経験した後に、雇用主が提供する健康保険の継続を選択できます。

適格事象の例は以下の通りです: 保険対象の従業員の雇用の終了または雇用時間の短縮。保険対象の従業員の死亡。

保険対象の従業員が **Medicare** の受給権利を得る。保険対象の従業員との離婚または法的離別。または、扶養している子どもが、プランで一般的に適用される要件に基づき扶養家族で亡くなった場合。

長所:

補償範囲: あなたとあなたのご家族は保険提供者を 18~36 か月間継続できます。

期限: 退職後最大 60 日以内に **COBRA** 補償を選択するため、補償を受けている間に新しいプランを検討して選択する時間が与えられます。

薬: 薬代や自己負担額は変わりません。

選択: 多くの州には、補償範囲に追加の給付を付与するミニ **COBRA** 法があります。

短所:

費用: 以前は雇用主が負担していた部分と事務手数料を含めて、古い保険料の全額を支払う必要があります。

有効期限: **COBRA** プランは一定期間後に終了するため、期限に注意する必要があります。

柔軟性のなさ: **COBRA** の支払いが遅れた場合、補償は終了します。

COBRA 補償にサインアップする方法

- 雇用主は、対象となる適格事象の発生から 45 日以内に **COBRA** 選択フォームを送付する必要があります。
- プランのオプションと価格を含む選択通知を確認してください。
- プランと補償内容は、他の従業員に提供される補償内容と同一である必要があります。
- 登録を選択した場合は、フォームに記入して 60 日以内に返送してください。

知っておく必要がある COBRA 関連の期限は?

- **COBRA** 対象範囲を選択する 60 日の期間。この 60 日間は、適格事象の日、または雇用主から通知を受け取った日のいずれか遅い方から始まります。
- 最初の **COBRA** 保険料支払いは 45 日以内、それ以降の追加の **COBRA** 保険料支払いは 30 日以内。
- 従業員が **COBRA** 適格事象または障害の決定についてプランを通知しなければならない 60 日の期間。
- プラン管理者は、**COBRA** を通じて健康保険を維持できることを従業員に通知する必要があります。通常、これらは適格事象から 44 日以内に行われます。

COBRA による給付は一時的な解決策です。長期保険について調べて検討したり、医療保険制度改革法 (**Affordable Care Act**) マーケットプレースを通じて保険補償を比較して購入したりすることもできます。